



「ほっとネットin東中田」
協働推進フォーラム
～地方共助社会づくり懇親会in宮城～



ほっとネットin東中田 代表
NPO法人 FOR YOU にこにこの家

理事長 小岩孝子

今日お話しすること

- ほっとネットin東中田の歩み
- ほっとネットin東中田の活動
- 東日本大震災から学んだこと
- 協働のひろがり

「ほっとネットin東中田」の歩み

- H12年～
- ・ 障害高齢課の「心の健康づくり」で2ヶ月に1回の会議を東中田保健センターで開き、民生委員・NPO・介護支援センター・ひまわり会・地域の人たちとの親睦を深める
毎回「各団体の近況報告」
～話し合いの中から 地域の状況を探る～
情報交換から地域の問題が浮き彫りになる
- H13年～
- ・ 地域に問題を提起するという主旨で
地域の方を対象に講演会を開催
年を重ねても元気でいよう「ストレス」について
- H14年～
- ・ 「ほっとネットin東中田」と称し、団体として新たにスタートする
 - ・ 地域の団体をアピール 「助っ人マップ」を作成
 - ・ 講演会 「ひきこもり」について



・H14年から東中田市民まつりに参加

「ほっとネットin東中田」の活動紹介・ほっとひといきコーナー・くじ引きコーナー

～地域の方と交流をはかる～

H15年～

ほっとネット
元年

・「ほっとネットin東中田」の組織化を図るため、
松山町保健福祉センター「さんさん館」視察研修

・1月 地域の方対象の講演会「健康な三世代家族とは」
2月 「ほっとネットin 東中田」結成会議を開催
地域の団体が集まって意見交換をした

団体からの意見

- ・「自分たちの団体のこと以外にどうしてする必要があるのか」
- ・「お互いの団体を理解すること、情報交換が大切」
- ・「地域の団体がまずつながることが地域を元気にしていく」

ボランティア団体や福祉施設などいろいろな団体の共有とは？！
東中田地区を誰もが住みよい元気な街にしたい！！

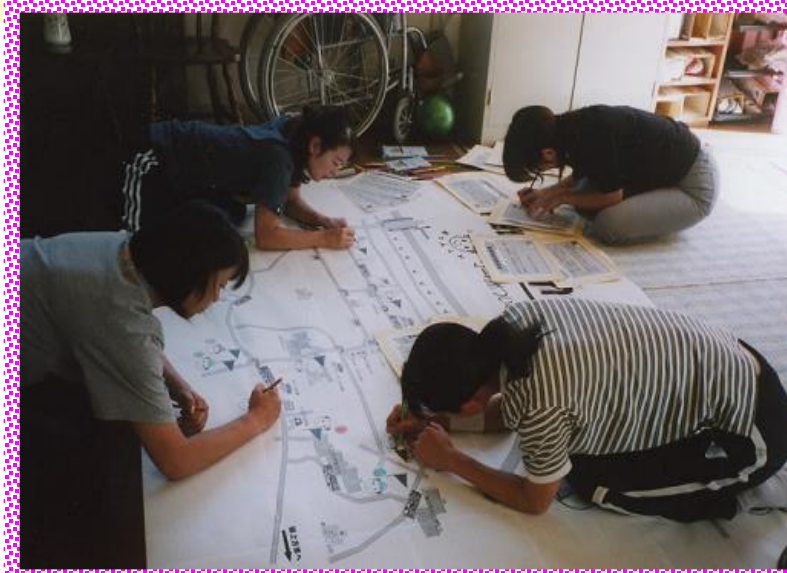


ほっとネットin東中田



子どもも大人もお年よりも、病気や障害を持っていても、すべての人が安心して生活できる東中田を目指す

東中田地区の16団体と地域福祉ネットワークを結成、講演会や講習会、年間カレンダー発行など



**H16年～ 3月3日(水) 運営委員・会則など決定
事務局をFOR YOUにこにこの家に置く**

**3月26日 秋田県由利町のみなさん研修視察のため来訪・・・
白東苑シルバーセンターにて交流**

**H17年～
H18年～**

**日赤講習会などを開く
仙台市地域福祉セミナーでほっとネット劇団旗揚げ**

ほっとネット劇団・・・わかいやすく親しんでもらう → つなげる

H19年 ガソリンスタンドやコンビニに災害時協力を依頼 → マップを新しくする

- ・ ほっとネット講演会 「くらしのセミナー」「地域力って何？」
- ・ ほっとネット日赤講習会

H20年～

- ・ 太白区ボランティアアフォーラムでほっとネット劇団発表
～地域の力を「カタチ」に!～
- ・ アンケート調査から地域のニーズを探る
いのちをつなぐ「ほっとカード」の作成 → あんしん

「ほっとネットin東中田」の活動

ほっとネットin東中田～心のネットワーク～

- <ほっとネットの活動>
- ・運営委員会 月1回
 - ・定例会 奇数月
 - ・東中田地区災害に備えた助っ人マップ配布
 - ・年間カレンダー発行（年3回）
 - ・講演会や講習会開催（年3回）
 - ・東中田市民まつり参加（10月）
 - ・広報、コミュニティ活動

- <地域の協力> 町内会一年間カレンダー、助っ人マップ講習会講演会のチラシ町内回覧
- ・新聞店ー3950戸無料配布
 - ・商店の協力・ガソリンスタンドやコンビニの災害時協力
（災害時の水の供給やトイレの使用）
 - ・助っ人マップに「避難場所」や「協力店」をいれる
 - ・ガソリンスタンドやコンビニ・病院・スーパー等24ヶ所にマップや年間カレンダーを掲示

<地域の中で> ・東中田地区社会福祉協議会理事

地域は傍観者 → 地域に情報提供・協力 → 地域と共に



今 . . .

どの団体も「地域の福祉ネット」のメンバーとして地域の問題を共有し、「地域の福祉」の推進の担い手として連携・協働をし、住み良いコミュニティづくりに取り組んでいる 19団体

☆**連携のメリット** . . .

情報交換→地域に住む人たちのニーズを知る→

より良いサービスの提供と問題解決につながる

→一人ひとりをどこかにつなげる

→住み良いコミュニティづくり

地域に住む人たちを支え合えるのは地域の仲間たち

助っトムックス

～子どもも大人もお年よしも、
病気や障害を持っていても、
すべての人が安心して
生活できる東中田を
目指します！～

提供 ほっとネットin東中田

東中田地区

助っ人マップ



災害伝言ダイヤル

録音の場合 171→1→相手の電話番号
再生の場合 171→2→相手の電話番号

避マーク：指定・収容避難所

防マーク：防災センター

マークがついている
ところで私達は活動中ですよ!
詳しい活動紹介は裏面へ!!



- ①工房けやき
- ②民生委員・児童委員
- ③仙台市四郎丸障害者支援センター びあら四郎丸
- ④東中田地区ボランティア福寿会
- ⑤小規模作業所 フリースペース ソレイユ
- ⑥小規模作業所 だんでらいおん
- ⑦ひまわり会
- ⑧にこにこの家
- ⑨東中田市民センター 児童館 保健センター
- ⑩向日葵ファミリー 向日葵ライフサポートセンター
- ⑪東中田地域包括支援センター
- ⑫東四郎丸児童館 東四郎丸コミ



・災害に備えた「助っ人マップ」

コンビニエンスストア
 ガソリンスタンド
 クリニック・医院

※コンビニ・ガソリンスタンドは、トイレ・水の供給可



講演会 & 講習会



ほっとネットふしゼンツ

ほっとネットin東中田
(地域福祉ネット)

プログラム



日時：6/18(木) 10:00~11:30
場所：東四郎丸コミュニティセンター 多目的ホール

10:00

☀️ ほっとネットin東中田 団体の活動紹介

- * ほっとネットin東中田
- * NPO法人FOR YOUにこにこの家
- * 東中田地域包括支援センター
- * おいちゃんの家
- * ソレイユ
- * ケアステーション四郎丸
- * だんでらいおん

10:30

☀️ 菊地健三歌謡ショー

- ♪ 啄木哀傷
- ♪ 長良川艶歌
- ♪ 東京ラブソニー

10:50

☀️ みんなでカラオケしましょう

- ♪ ほけない音頭
- ♪ 青い山脈
- ♪ 幸せなら手をたたこう

11:30



ほっとネット日赤講習会 (共催：福寿会)



救急車が来るまで私たちが出来ることは?

- ♡ 場 所: 東四郎丸コミュニティセンター 多目的ホール
- ♡ 日 時: 平成21年 2月19日(木) 9:50~12:00
- ♡ 内 容: 骨折、脱臼、ねんざの応急処置
- ♡ 運動しやすい服装をお願いします。

地図



- 申し込み切: 2月16日(月)
- 申し込み先: ほっとネットin東中田事務局 にこにこの家
241-0858

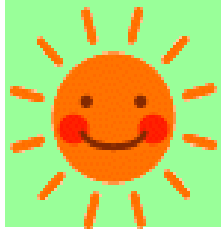
役に立つ小冊子&飲み物を
差し上げます!



ほっとネットin東中田事務局

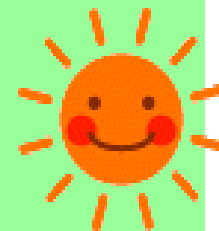
NPO法人 FOR YOU にこにこの家

TEL/FAX 241-0858



『災害時の心構え』

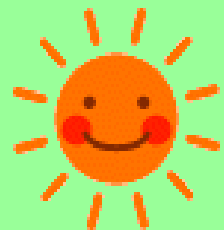
H17年



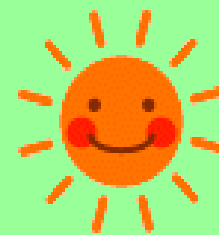
『新潟中越地震ボランティアとして』
『災害時の対処について』

を講演



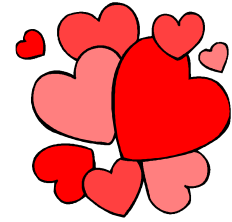


『とっさの手当て』



AED装置を使用した
心配蘇生法も学びました。

手をつなごう！あなたとわたし



in東中田2009



日々を大切に生きる

東北福祉大学千葉准教授



地域福祉ネット「ほっとネットin東中田」の仲間たちをウォークラリー

NPO法人
フリースペース ソレイユ

地域の人のこと
知りたいなー



アフタースクールぱるけ
ぱるけ南仙台



向日葵ライフサポートセンター



社法人 共生福祉会
仙台ワークキャンパス

あすへつなぐ

仙台市白区四郎丸で六月十九日開かれた防災対策の講演には、八十人を超える民が集まった。地域の福祉団体が連携する「ほっとネット」東中田の主催。中国・四川省大地震から一月余り、岩手・宮城内陸震はまた余震が続いていた。いつも以上に真剣な表情が並んだ。講師を務めた太白区八木山南地区社会福祉協議会の阿部利美氏は、災害弱者支援体制づくりの実践報告を行い、「被害の拡大を防ぐには、住民間の情報共有、それを基にした結びつきが何より大事だ」と強調

「孤独」なくしたい

社会福祉法やNPO法 実に形になっている。人、ボランティアグループなど十六団体が参加するほっとネットが自指すのも、誰もが安心して暮らせる地域。代表の小岩孝子さんは「必要なのは、住民とこれらに確認できた」と講演会の成果を語った。防災マップづくりなどの活動を始め、五年、安心の思いが着いた。人口は三万八千人に、十五の高齢者に近い。生きている高齢者、障害者、者の暮らしをサポートする。だが、孤独に暮らしている人はまだまだ多い。高齢者だけでなく子育て中のお母さんも、小岩さんは見て見ぬふりができない性格ながら、「どうしたら人と人がつながり支え合えるのかが、孤独なくしたい」と考える。東中田地区は仙台市東端に位置し、名取と境を接する。曲がり木や仙台白米など伝承野菜の産地だ。O.U.(にこの家)も、見ぬふりができない性格ながら、「どうしたら人と人がつながり支え合えるのかが、孤独なくしたい」と考える。東中田地区で活動する団体が一堂に会し、さまざまな話を話し合う仙台市地域のことも考えている。小岩さんは連携の必要性を強調し、ほっとネットが立ち上がった。

「ほっとネット」立ち上げ

六月の講演会で、ほっとネットは住民の生活に歩み寄り、防災アンケートへの協力を呼び掛ける小岩さん一仙台市東四郎丸コミュニティセンター
「ほっとネット」立ち上げ
六月の講演会で、ほっとネットは住民の生活に歩み寄り、防災アンケートへの協力を呼び掛ける小岩さん一仙台市東四郎丸コミュニティセンター
「ほっとネット」立ち上げ
六月の講演会で、ほっとネットは住民の生活に歩み寄り、防災アンケートへの協力を呼び掛ける小岩さん一仙台市東四郎丸コミュニティセンター

地域の一人ひとりが誰かとどこかでつながっているまちにしたい



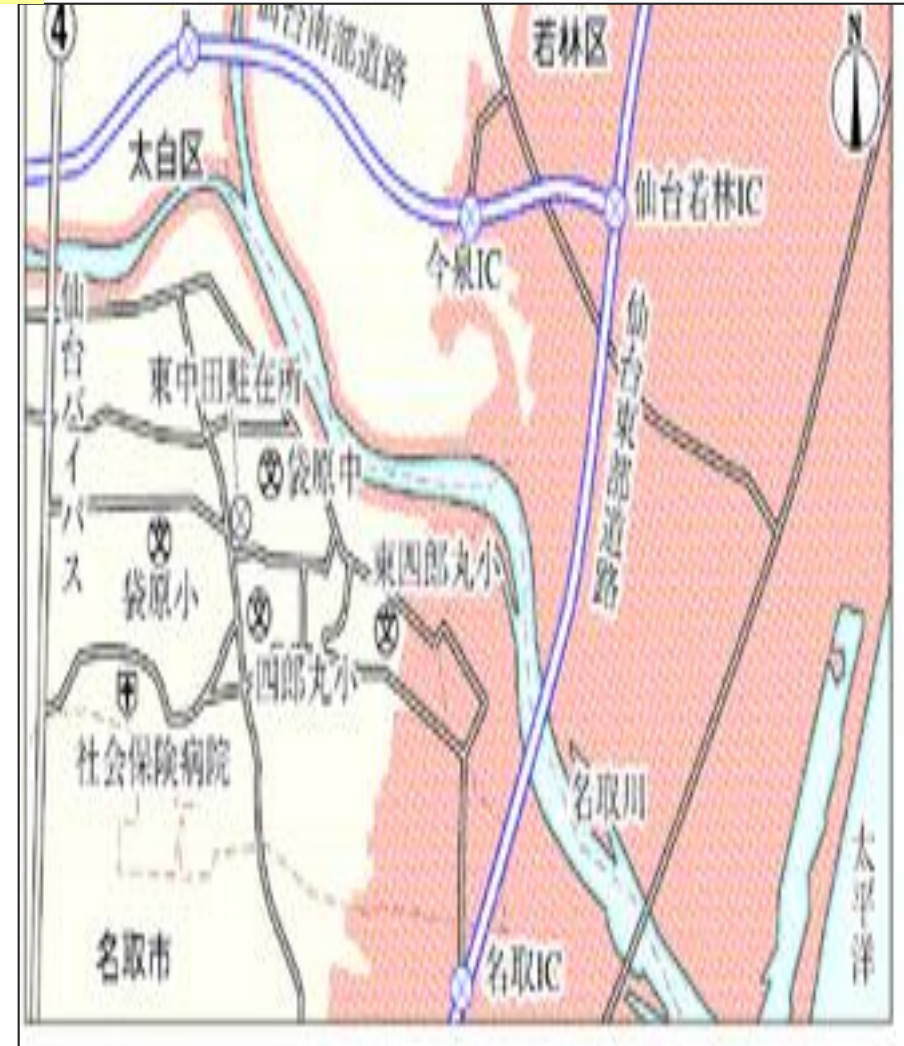
ま寄せお話を、編集委員・渡辺雅昭
ま寄せお話を、編集委員・渡辺雅昭
ま寄せお話を、編集委員・渡辺雅昭

東日本大震災から学んだこと

3/11(金)14:46

【避難所になった東四郎丸児童館】

- ・連絡手段のない中で津波警報が鳴り響く雪降る中、児童館に300人の方が避難してきた
- ・共に過ごした一夜
- ・暗闇の中での助け合い
- ・地域で体験してた避難所開設
シュミレーションゲーム「HUG」の活用
 - 避難者名簿作成
 - 個別の部屋わけ
 - 「HUG」の体験が活かされた
 - パニックにならずに対応できた



仙台市立四郎丸・東四郎丸・袋原小学校区
(東中田地区)

浸水箇所

仙台ワークキャンパスさんに
送られてきた物資を地域の
方たちに届けました

東中田地域包括支援センターの情報と
ときた新聞店さんの「伝言板」をみて電話
をくれた方にとどけました。



炊き出し第4弾

3月31日（木）

にこにこの家でお弁当を作り、地域で暮らす高齢者の方々等69名に配達しました。

4月9日（土）支援物資配布

地域の小・中・高・大学生ボランティアが
地域で暮らす高齢者の方々に支援物資を配達しました。

子どもたちが、やさしさとたくましさと未来を大人たちに届けた!

仙台市市民協働事業提案制度 協働するに至った経緯



【きっかけ】

- ・ほっとネットin東中田主催講演会
H22/10月 避難所運営ゲームHUG講習
- ・H23/3・11
東四郎丸児童館に約300人の避難者
(HUG体験が活かされた)
- ・ほっとネットin東中田主催講演会
2011/6月&10月 「地域で震災の振り返り」

H23年 ほっとネット講演会

「東日本大震災から今後へ」～私たちができること～①6月
②10月

111名・講師2名 みんなの思いがたっぷりの講演会でした。



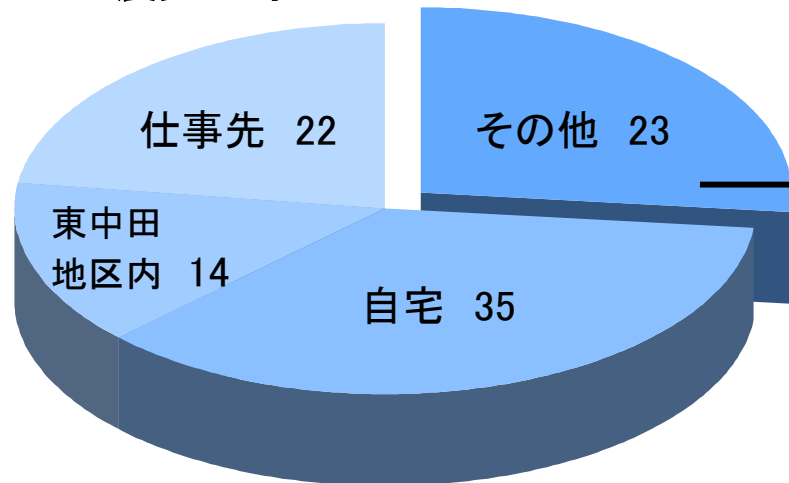
避難所開設・運営の課題と対応策について話し合うワークショップ

「ほっとネットin東中田」で行った東日本大震災に関するアンケート結果から

■3月11日 東日本大震災発生時の状況について

※回答:94名/111名

1 地震発生時どこにいましたか

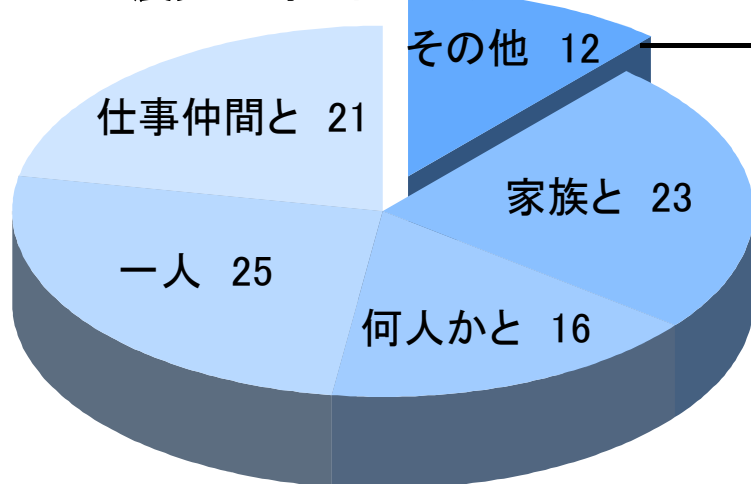


公的施設 7名
医療関連施設 4名
民間施設(スーパーなど) 4名
車中 2名

その他

- ・自転車で買い物に行く途中
- ・病院でMRI検査中
- ・多賀城の雇用能力開発センター など

2 地震発生時だれといいましたか



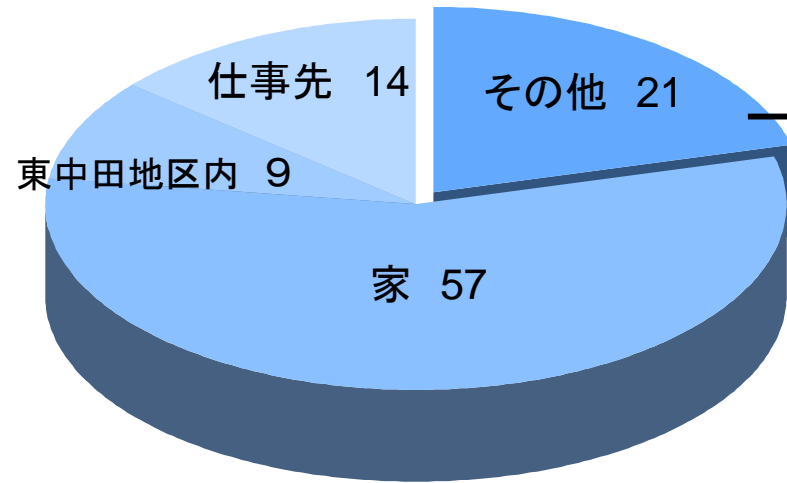
施設やグループホームの人など
学校関係者
職員

その他

- ・スポーツジム内の人40人くらい
- ・センターの職員や生徒約300人くらい
- ・施設利用者の障害者の方々 など

■震災後一週間の状況について

1 どこにいましたか

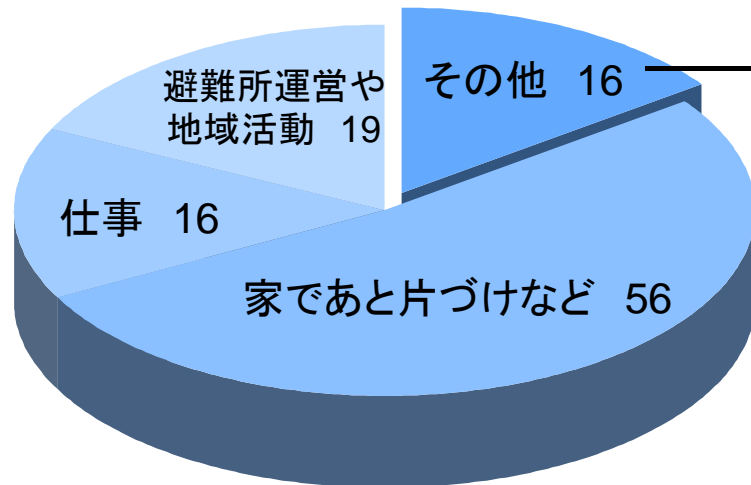


グループホーム	4名
避難所	3名
実家・親戚の家	6名

その他

- ・2昼夜袋原小学校体育館
- ・四郎丸小学校(炊き出し)
 - ・炊き出しの手伝い
 - ・西中田地区
- ・復電するまで町内会館 など

2 どんなふうにおすごしましたか



県内の某所に避難	3名
県外の某所に避難	1名
普通に過ごしていた	2名

その他

- ・職場に寝泊まりしていた
- ・グループホームでみんなで協力し買い物に手分けして行き食事を作り食べた 2名
- ・行方不明者の安否確認をしていた
 - ・生活物資の調達
- ・豚汁やおにぎりをつくり近所に配った など

改善すべきこと

・防災訓練・避難訓練が絶対必要	2名	・正確な情報の伝達が必要
・地域内の班ごとの安否確認		・もっと小さなことに認識を持つこと
・近所の声かけ		・個人の防衛しかない
・今までの生活があまりにも便利でこれまでの生活を見直すことがあるように思う。もっと自分の体と頭を使い、地域の人たちとのコミュニケーションが大切だと思った		・天災なので起きたのは仕方ないが日頃から備えておかなければならない。しかし、備えたところで動けるのか？
・仙台平野でこれほどの被害が広範囲にわたってあったということの認識を持つことで、天災は忘れた頃にやってくるというものの、宮城県沖や直下型地震を中心とした地震に備えた対応だけでなく大規模災害を想定した準備が必要であると同時にコミュニティの繋がりを普段から構築すべきであると感じた		
・震災直後はとにかく恐ろしい、怖いという感情と、今後どう生きていくのかばかりを考えていたが、今では命の大切さを学ぶための体験だったと思っている。起きて良かった出来事ではないが、あの時自分はどうしていたか、これからどうすべきか家族、身内とこんなに話し合ったことはなかったかもしれない。知り合いがおらず、孤独に感じた体験、自分のように不安を抱えていた人はいなかったのか、声をかけてあげれば良かったなど、地域とのコミュニケーションを大切にしたいとあらためて思った		

反省すべきことや感じたこと

・何も準備しないので何もかも心配だった	・病気の人の薬の心配(かかりつけの病院)
・乳幼児を抱えている場合の対応	・利用児童などの安否
・被災地と連絡が取れなくて確認するまで心配だった	・障害を持っている子供(利用者)やその家族がどう過ごしているか
・水道も止まらず、煮炊きするにも不自由なことはなかったし、食糧も備蓄されていたので心配なことはなかった	・人間が災害に備えてつくるものに安全な物は何もない。災害はそれを越えてやってくることがわかった

「震災の振り返り」のアンケート

【今後…】

- * 地域の中で防災体制をしっかり作り上げること
- * つながれる地域にすること
- * 生きる希望を持てる地域にしていくこと

・仙台からの発信

仙台市と仙台市民で「何かを」伝えること

- * 東日本大震災の教訓を未来へ、全国へ伝えたい



(平成22年・23年のほっとネット講演会の協力者に実行委員の依頼→思いを伝える)



仙台市市民協働事業提案制度に応募

市民協働の第一歩

協働のひろがり

2012
2013

東中田子育てネットワーク

東中田地区の三つの児童館(東中田児童館・袋原コミュニティ児童館・東四郎丸児童館)と東中田保健センターとの地域の子育て支援ネットワーク


袋原中学校区学びのコミュニティ推進実行委員会

* 東中田復興プロジェクト かにっこ和太鼓隊

* つながって * 地域防災・減災活動

 **東中田防災会議開催**
連合町内会・学校・地域・東中田市民センターと

 **SSG仙台発そなえゲームの普及**

 **防災・減災ワークショップ開発**



市民協働による地域防災推進実行委員会



【願い】

「東日本大震災の教訓を活かせる何かを未来に残したい」



つながって家を作っていこう！
家族と・近所と・ちいきと・みんなで



そなえさんです

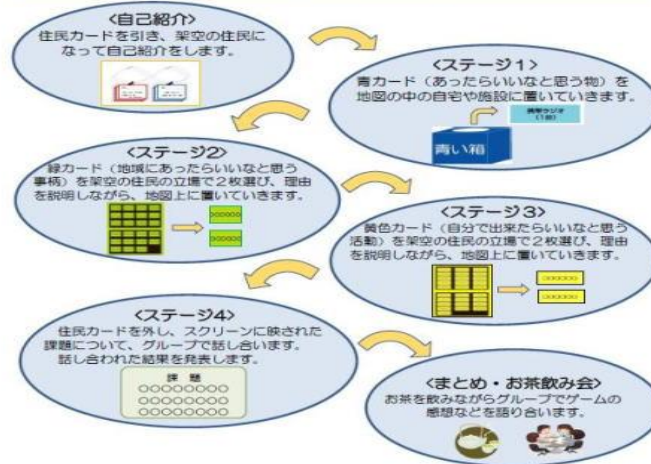
仙台市市民協働事業推進制度
仙台発そなえゲーム
発行：市民協働による地域防災推進実行委員会

【仙台発そなえゲームとは？】
「仙台発そなえゲーム」とは、プレイヤーが架空の住民になって、「災害に備えるために、自分や地域に何が必要か・何ができるか」について考えながら実践的に学べる参加型ボードゲームです。

【ゲームで使用するもの】

- ・住民カード
- ・地図
- ・青カード
- ・緑カード
- ・黄色カード

【ゲーム時間】：100分 【ゲーム人数】：1グループ6人～8人



＜ゲーム作り協力者＞

アドバイザー：7名	大学・学識経験者：8名	仙台市内協力者：17名
東中田地区協力者：49名	防災士：2名	仙台市市民局・消防局：8名
その他協力者：3名	実行委員会：6名	100名

平成24年度活動

実行委員会会議

実行委員会では、事業の方向性、ゲームづくりの方法、試作ゲームの開発、ゲーム内容の検証、ゲームのテストランなど、事業に関するあらゆることを話し合ってきました。平成24年4月から平成25年8月までに60回会議を重ねてきました。これからは普及活動に力を入れて取り組んでいきます。



仙台市内協力者会議

9月と11月の2回開催。仙台市内のNPO法人や町内会、社会福祉協議会などの様々な団体の方々からゲームについての意見をいただき、テストランも行いました。



アドバイザー研修会等

関西地方や静岡、岐阜などの全国のアドバイザーと研修会やテストランを8回行い、ゲームづくりのやゲームのポイントなど様々な意見をいただきました。



実施会(34回)H24年/25年



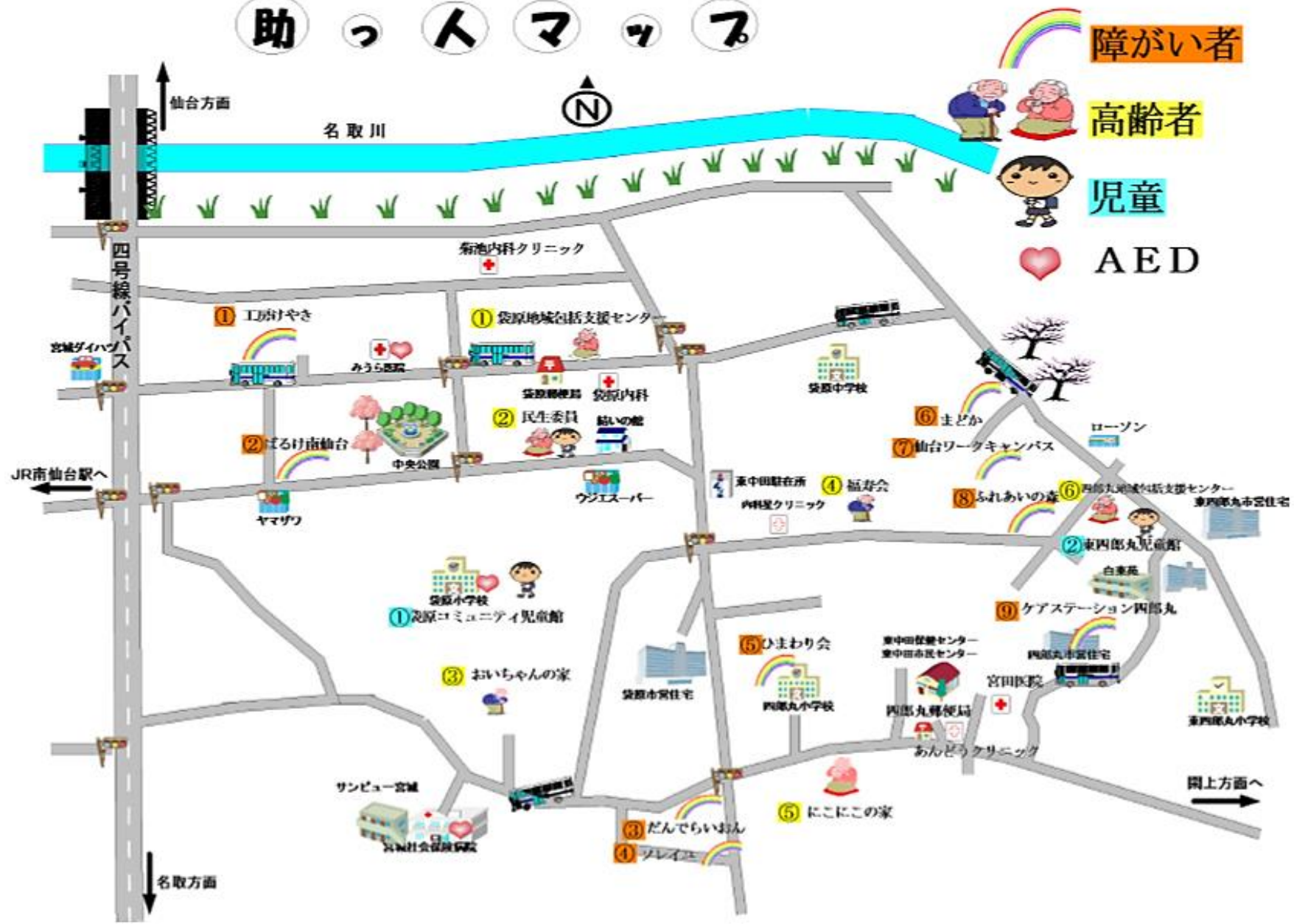
東中田地区



仙台市内協力者



助っ人マップ



工房けやき 障

連絡先:242-8090

知的障がい者の皆さんが伝統工芸品「木下駒」、オリジナルの木工品や手芸製品、発泡入浴剤を製作しております。

ソレイユ 障

連絡先:241-1046

障がいのある人も、ない人も安心して集い、生き生きとした生活が過ごせるよう自立に向けての支援をしています。
〈作業内容〉

- ◎火曜日…カレーライスの製造・販売
- ◎水・木・金曜日…お弁当の製造・販売

ひまわり会 障

連絡先:241-0320(四郎丸小学校内)

東中田地域に居住する障がい児・者を応援するために、春・夏・冬の長期期間中のお楽しみ会や交流会などを行っています。

ふれあいの森 障

- ◎向日葵ファミリー(741-2888)
お弁当販売:障書をお持ちの方が一生懸命作った日替わり弁当を販売しています。(月曜～金曜)
- ◎向日葵ライフサポートセンター(741-2880)
障書を持ちながら地域生活を送る方、及びそのご家族の抱える困りごとの解決に向けて支援を行う所です。お気軽にご相談・ご来所ください。(年中無休9:00～17:00)

ケアステーション四郎丸 障

連絡先:306-2050

四郎丸市営住宅のケア付き住宅に入居している方へケアサービスを提供しています。障がい福祉サービスについて気軽に相談してください。

ばるけ南仙台 障児

連絡先:395-9343

平成19年4月に開所いたしました。障がい児の放課後等デイサービスを行っています。放課後や長期休暇を通し、工作やおやつ作り、散歩や公園など、子どもに合わせた活動をしています。

だんでらいおん 障

連絡先:741-2541

平成16年4月1日に開所しました。心の病で悩んでいる仲間たちが社会復帰に向けて頑張っている場所です。地域生活支援センターとグループホームを運営しています。

まどか 障

連絡先:306-4620

- ベリーカフェプラン
- 月曜日～金曜日:10時～16時(月曜日はカフェのみ営業)
- 土曜日:10時～14時 定休日:日曜・祝日 常時40種類の焼き立てパンを販売しています。お近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください。

仙台ワークキャンパス 障

連絡先:741-0998

- 平成21年5月に開所した障害福祉サービス事業所及び障害者支援施設です。
- ◎「れすとらん和味(なごみ)」:和食レストラン(11:30～15:00 定休日:日曜・祝日)
- ◎「印刷部」:カラーオンデマンド印刷機での名刺・はがき・封筒・会報・チラシなどの印刷
- ◎「地域交流ふれあいホール」:地域のサークル活動等にホールを貸し出しています。

地域包括支援センター 高

地域の高齢者の方の身近な相談窓口として、保健・医療・福祉等に関する相談を受け支援します。
連絡先 四郎丸・東四郎丸小学校区(四郎丸地域包括支援センター) 242-6351
袋原小学校区(袋原地域包括支援センター) 393-6533

福寿会 高

連絡先:241-0155(代表:武田艶子)

東中田地区に根ざして求められる福祉に関するボランティアを行っています。会員は融和を図り奉仕の精神と実技を研鑽しております。

民生委員・児童委員 地児高

民生委員児童委員・主任児童委員があなたの相談相手です。
◎皆さんが抱える問題について一人で悩まないで気軽に相談してください。
連絡先 中田第一地区 241-7165(吉田 ヤス子)
中田第三地区 242-0878(中村 正三)

にこにこの家 地高障

連絡先:241-0858

- ～みんなが気軽にとどるところです～
- ◎介護予防事業(ミニデイサービス)
(月)民謡・フラダンス教室
(火)カラオケ・はり絵など
(木)おでかけ・野外活動
- ◎ランチ茶屋にこにこ(おふくろの味)

東中田町内会連合会 地

連絡先:241-5998

四郎丸小学校区と東四郎丸小学校区の15町内会の連合会です。住みやすいまち作りのために福祉と防災のネットワークを強めていきます。
連絡先:連合会副会長 大野 真知子

東中田市民センター 東中田児童館 地児

連絡先:242-1185

市民センターは地域の方が気軽に集い学べる場として、児童館は乳幼児を持つ子育て中の方や小学生～高校生が利用できる場として、色々な行事を開催しています。
市民センター:月曜休館(月曜が祝日の場合金曜日)
児童館:日・祝日休館

袋原コミュニティ児童館 地児

連絡先:241-8701

仙台市から委託を受けている住民運営型の児童館です。
◎児童クラブ・幼児クラブ・放課後子ども教室
◎「みんな一緒・心の居場所・児童館」地域の方と共に、心の居場所を共有できる児童館を目指します。

東四郎丸児童館 地児

連絡先:242-2845

“いつでも遊びに来られる児童館”
子育て・子育て・児童の健全育成等に取り組み、たくさんの人々となつたり合える児童館を目指しています。
◎子育て支援室ma・h・ma
◎チーム東中田っ子(小・中・高校生ボランティア)、かにっことうちゃん's(父親も子育て参加)

2013年6月12日

仙台市総合防災訓練

東四郎丸小学校区

地域で地域防災会議を開催して避難訓練の準備を進め、町内会（東中田町内会連合会、東四郎丸小学校区町内会）が主体となった訓練を実施。地域の方が約400人、東四郎丸小学校の子どもたち・教職員約400人の合計800人が参加。

【自主防災、避難所運営訓練】

- * 災害直後の未の安全の確保や地域の実情に応じた自主防災訓練
- * 新しい「避難所運営マニュアル」に基づく避難者の配置分けや避難者の把握、トイレの確保、災害時に支援を必要とする要援護者の支援、食糧や必要な物資の確保など、避難所運営でとりわけ重要な初期段階での一連の流れを確認する訓練
- * 児童・生徒による防災訓練&防災教育（「そなえゲーム」）

避難所運営マニュアルを元に、地域の人自らが避難所の運営（訓練）を行ったことに対し、参加した奥山恵美子仙台市長からも高い評価を頂いた。



地域の取り組みとして「仙台市地域防災計画から学ぶ」「東四郎丸小学校避難所開設・運営マニュアル」「そなえゲーム」のスライドを作成。東四郎丸町内会榊原会長が説明しました。

避難経路に関するアンケート・249名

東中田連合町内会 & ほっとネットin東中田連携
一般財団法人国土技術研究センターの協力

- 危険な個所や通行しにくい箇所
- 歩道内の通行しにくい箇所
- 所要時間
- 避難する経路は最短経路か



交通量が多く、車ガス
ピードを出している

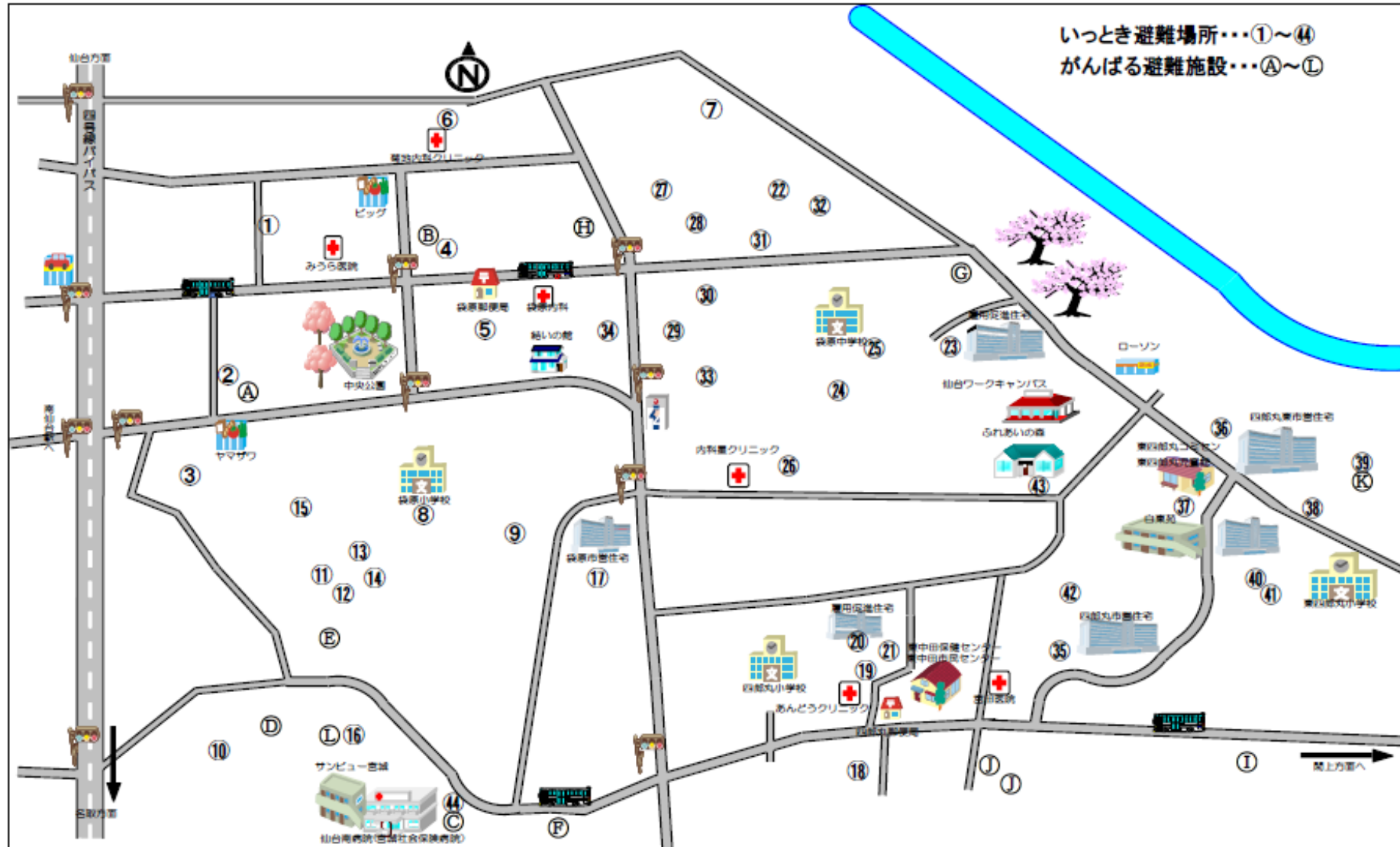


歩道内に電柱があり
通行しにくい



避難経路(左図:避難経路
(線が太いほど多くの人
が歩いている))

いっとき避難場所・がんばる避難施設マップ



いつとき避難場所・がんばる避難施設リスト

町内会名	いつとき避難場所及び住所		がんばる避難施設 及び住所	町内会名	いつとき避難場所及び住所		がんばる避難施設 及び住所
東中田	①中法地公園 (東中田2丁目20-24)	②荒屋敷公園 (東中田5丁目16-12)	④東中田会館 (東中田5丁目17-15)	東陽苑	②東陽苑会館		
	③中田二軒橋公園 (中田町字二軒橋)			みどり会	③雇用促進住宅構内駐車場		
袋原西	④南首長北公園 (東中田3丁目5)	⑤中田土手内公園 (東中田4丁目12)	⑥袋原西会館 (東中田3丁目2-16)	袋原東	④小平公園 (袋原6丁目17)	⑤畑中東公園 (袋原4丁目29-20)	③袋原東集会所 (袋原4丁目36)
袋原北	⑥切替公園	⑦ファミリーパーク (現在話合い中)		袋原	⑤こだま会館 (袋原6丁目20-56)		
下前田東	④前沖4号公園		⑤下前田東会館 (中田町字前沖213-30)	袋原中	②袋原・原公園 (袋原一丁目19-48)	③原公園 (袋原一丁目19-13)	④袋原公会堂 (東中田三丁目 28-15)
袋原南	③袋原小学校				②台東・西公園 (袋原四丁目4-10)	③台東・北公園 (袋原4丁目5-6)	
平洲	⑨内手東公園 (袋原字内手10-3)		⑩袋原3丁目公園 (袋原三丁目14-2)		③北中江公園 (袋原三丁目16-3)		
下前田上	⑩前沖2号公園		③台東公園 (袋原四丁目13-3)		④東中田4丁目公園 (東中田4丁目18)		
下前田 成和	⑪寺浦公園	⑫寺浦東公園	⑤下前田会館 (中田町字寺浦10-4)	東四郎丸			①東四郎丸集会所 (四郎丸昭和71)
	⑬寺浦2号公園	⑭法地南公園					①善徳寺・蓮光寺 (四郎丸弁天36)
	⑮中田千刈田東公園						
下前田 前沖	⑯前沖3号公園		①下前田前沖会館	親和会	⑤親和会集会所 (四郎丸字大宮26-1)		
さつき会	⑰袋原市営住宅集会所 (袋原字平洲21-2)			親睦会	⑥四郎丸東市営住宅親睦会集会所 (四郎丸字落合23-1)		
四郎丸	⑱四郎丸公会堂又は広場 (四郎丸字神明12-1)		⑲光西寺広場 (四郎丸字渡道64)	四郎丸 交友会	⑦東四郎丸コミュニティセンター又は 東四郎丸公園		
扶桑会	⑲扶桑町内会会館 (四郎丸字吹上49-3)			落合	③落合公園 (四郎丸字落合12)	③四郎丸落合公園 (四郎丸字落合1)	③四郎丸落合集会所 (四郎丸字落合1-15)
むつみ会	⑳雇用促進住宅四郎丸宿舍内集会所 (四郎丸字吹上46)			四郎丸 新田	④新田公園 (四郎丸新田102-14)	④新田集会所 (四郎丸新田102-15)	
吹上	㉑吹上町内会集会所 (四郎丸字吹上54-11)			大宮	④大宮公園 (四郎丸字大宮)	④ふれあいの森駐車場 (袋原5丁目)	

総合防災訓練

2014.6.12

2014年6月13日(金)

河北新報 朝刊

袋原中学校で行われた総合防災訓練

中学2年生が
「仙台発そなえゲーム」



宮城県沖地震36年

夜のちと地域の守る

夜間災害に備え

県・仙台市 防災訓練

1978年の宮城県沖地震発生から36年となる12日午前9時40分ごろ、仙台市太白区の袋原中学校で、暗闇を想定した避難所運営訓練が行われ、太白区民約280人が集まった。避難所運営は6小中学校で行われ、太白区の暗闇には体育館に真つ暗になった体育館に住民約280人が集まった。

真つ暗な体育館で懐中電灯を照らし、避難者名簿などの確認をする住民12日午前9時40分ごろ、仙台市太白区の袋原中

懐中電灯の明かりを頼りに、住民が住所や家族数などをカードに記入。担当者が回収し避難者名簿を作成した。袋原町内会に所属する阿部久一さん(69)は「懐中電灯に使う予備の電池も用意しておきたい」と話した。

津波避難訓練は昨年に続き、東部沿岸で広域的に実施した。懐中電灯を携帯した住民らが小中学校や津波避難ビルを自居した。

県の訓練は東日本大震災級の地震と津波に加え、大雨特別警報も発令

準備し、暗闇を想定した避難所運営を定。陸上自衛隊や仙台管区気象台など103機関(14面に関連記事)約3000人が参加し、仙台市の訓練には住民約9200人が参加し、

地域のみんで
自助・共助

6・12袋原中学校防災総合訓練

避難所運営委員会

委員長
(みどり町内会)

袋原中学校指定避難所

活動班

副委員長
(5町内会長)

総務班長

袋原東町内会

情報広報班長

袋原東町内会

救護班長

袋原町内会

食料物資班長

東陽苑町内会

名簿班長

袋原中町内会

衛生班長

みどり町内会
各町内会婦人部

避難所担当職員
(避難所担当課)
太白区保険年金課, 管理課,
衛生課
(指定動員) 3名

施設管理者・職員
(袋原中学校)

地域の関連団体

- ・ 仙台ワークキャンパス
- ・ 中田第一地区民生児童委員会
- ・ NPO 法人 FORYOU
ここにこの家
(ほっとネット in 東中田)

居住組

組長

居住

組長

居住

東中田子育てネットワーク

【きっかけ】

「0・1・2・3おやこ ひろば」を地域で開催できたらいいな

【願い】

「地域でつながって子育て支援ができたらいいな～小さな絆～」

【今】

ひと・まちの【東中田児童館】・袋原地区の袋原コミュニティ児童館・NPO法人
FORYOUにこにこの家の【東四郎丸児童館】のネットワーク

太白区保健福祉センター家庭健康課・東中田保健センター・袋原たんぽぽホームさん
やよみきかせの「グー・チー・パー」さん、アフタースクールぱるけさん、東四郎丸小放
課後子ども教室さん、主任児童委員さん、めろんの会など

乳幼児親子対象に東中田保健センターで「0・1・2・3親子ひろ
ば」や障害児の子たちもみんないっしょに「杜の子まつりin東中田イ
ベント」を開催。老人クラブ運動会にも3児童館が一緒に参加。

0・1・2・3おやこひろば in東中田

東中田子育てネット
ワーク



東中田杜の子まつり

障害のある子ども、家庭と地域が出会い
つながる場となるイベント





東中田復興プロジェクト かにっこ和太鼓隊



【きっかけ】

平成24年 学びのコミュニティ事業の一環でにこにこの家で懇親会開催

【願い】

「子どもたちの生きる力の育みや親力をつけることができ、地域コミュニティが
つながれたらいいな」

【今】

袋原中学校区の学校支援地域本部(袋原小・四郎丸小・東四郎丸小)
と学校、地域の支援団体などが連携してプロジェクト結成



「かにっこ和太鼓隊」

東中田復興プロジェクト

中学校区の袋原小、四郎丸小、東四郎丸小がつながり、東中田地区の新しい復興のシンボルとして創作太鼓をたたき、地域を、被災地を元気にしたい。



三校の子どもたち、
学校支援地域本部スー
パーバイザー、先生、
PTA等70名
地域のお祭りで大活躍





ほっとネットin東中田

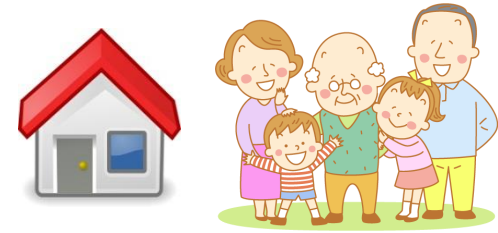


子どもも大人もお年よりも、病気や障害を持っていても、すべての人が安心して生活できる東中田を目指す 19団体



- ・社会福祉法人 仙台市手をつなぐ育成会 工房けやき H15年～
- ・社会福祉法人 共生福祉会仙台ワークキャンパス
- ・社会福祉法人 共生福祉会 ケアステーション四郎丸
- ・障害者相談支援事業所 向日葵ライフサポートセンター
- ・四郎丸地域包括支援センター
- ・袋原地域包括支援センター
- ・中田第一地区民生委員・児童委員
- ・中田第三地区民生委員・児童委員
- ・東中田地区ボランティア福寿会
- ・地域福祉ネット ひまわり会
- ・仙台市袋原コミュニティ児童館
- ・NPO法人 地域生活支援センターだんでらいおん
- ・NPO法人 フリースペース ソレイユ
- ・NPO法人 アフタースクール ぱるけ ぱるけ南仙台
- ・社会福祉法人 円
- ・東中田町内会連合会
- ・仙台市東中田市民センター・児童館
- ・NPO法人 FOR YOUにこにこの家
- ・仙台市東四郎丸児童館

* 仙台市市民協働事業提案制度 *
平成26年度事業「ふれあい・支え合いのまちづくり推進事業」



互いに“できること”や“あったらいいな”と思うことを語り合い、高齢になっても豊かに暮らすことのできる“地域づくり”について考えてみませんか？

ほっとネット学習会

「介護保険改正について」

日時：1/23(金) 10:00～12:00

場所：東中田市民センター

仙台市太白区四郎丸吹上51 TEL:242-1185

《内容とスケジュール》

10:00 開始（開場 9:30）

学習会：「介護保険改正
について」

講師：仙台市高齢企画課主幹
阿部博樹氏

10:30 四郎丸・袋原包括支援センター

11:00 ワーク

11:45 まとめ

12:00 終了



ほっとネットin東中田

（工房げやき、ソレイユ、ひまわり会、ふれあいの森、ケアステーション四郎丸、ぱるけ南仙台、だんでらいおん、まどか、仙台ワークキャンパス、地域包括支援センター（四郎丸・袋原）、福寿会、民生委員・児童委員協議会（中田第一地区、第三地区）、東中田町内会連合会、東中田市民センター、東中田児童館、袋原コミュニティ児童館、東四郎丸児童館、にこにこの家）

東中田地区社会福祉協議会



みんないるからね！



ほっとネット

いん

東中田

